



全員参加のステージ発表「西部っ子発表会」

今年からスキルタイムで暗唱に取り組んでいることから、日頃の学習の成果を発表する場として位置づけ、全員によるステージ発表を行いました。参観を各家庭から1名に限らせていただきましたが、応援に感謝いたします。やはり、子どもたちのやる気の違いが伝わります。どの学年も緊張しながらも精一杯がんばりました！初めての暗唱発表会でしたがいかがだったでしょうか。感想等担任までお知らせくださいましたら有難いです。

暗唱を推奨する理由は、最後の話でも述べましたとおり、①学習を先取りすること ②今しかできない暗唱力を伸ばすことです。「春暁」を意味が分からなくてもすらすらと暗唱する子ども達に驚かれませんでしたか？子ども達は、聞いて音を自然と覚えているのです。この力は、中高時代の学習時に大いに役立ちます。脳の活性化をもたらす暗唱。ぜひ、ご家庭でも挑戦してみてください！

1年生

初めての大会の前での発表となり、緊張したと思いますが、堂々とした立ち姿だったと思います。陰山メソッドでは、暗唱する際は、手に腰をあて、肩幅に足を広げ、丹田に力を込めて発声することとなっていますが、1年生がポーズを決めて声を発する姿は、この基本形が出来ていました。これからどう伸びていくのか楽しみです。

この時点で俳句を覚えているということは、高学年の学習時には難なく意味を理解することができるはずです。



2年生

「お手紙」を暗唱してくれました。感心したのは、一人一人の声量の差が小さかったことです。あのステージで全員がしっかり声を出せていたと思います。「偶成」も2年生ですがすらすらと覚えています。早口言葉も最初のころは、何度も言い直していましたが、今ではそれを楽しむ余裕もあります。スキルタイムがすっかり板に付き、最近は始まる前の板書も自分達で準備ができるようになり、様子を見に行くと手書きで「ユニット⑩」などが書かれています。



3年生

中学校や高校で扱う「坊ちゃん」や「雨ニモマケズ」の暗唱に挑戦した3年生。長い文章ですが、すらすらと淀みなく読む姿に圧倒されました。3年生でどうしてこんな文章が覚えられるのかと不思議に思われたでしょうが、この時期にしかできない暗唱の力を発揮した姿ではないでしょうか。40人を超えるクラスが一体となって言葉を発する姿は圧巻でした。みんなでやり遂げようという気合が伝わってきました。みんなでやり遂げた充実感をもったことと思います。



4年生

実行委員会6名のメンバーで構成を考えたり、リード文を言ったりしてクラスの発表をつくってきました。当日は、「大きな声で心を込めて協力しよう」のめあて通りの発表となりました。返事がいつも大きくそろっていることを感じていましたが、本番も最初の返事から気合十分でした。人数の少なさを全く感じなかったのは、一人一人が精いっぱい声を出していたからだと思います。

しのさんの暗唱では、自然体で語り掛けるような口調に、皆聞き入りました。



5年生

陰山メソッドでは、古典や漢文の暗唱を推奨しています。5年生は「偶成」や「枕草子」に挑戦しました。5年生は6月に陰山先生ご本人から授業を受け、偶成を覚える機会を得ました。それから暗唱への抵抗がなくなったようです。

古典の音に親しんでおくことは、これからの学習に大いに役立ちます。短歌も幾つも暗唱できていました。中学校での学習時にきっと小学校の学習を思い出してくれるでしょう。更なるレベルアップが楽しみです！



6年生

一人一人が一番伝えたいことは何かということで、言葉を自分達で作っていました。自分の言葉だからこそ、自信をもって言っていました。在校生が食い入るように6年生の姿を見ているのが印象的でした。5年生が次は自分たちの番だとつぶやいていました。6年生の姿は良きモデルになることでしょう。

戦争の悲惨さ、平和の大切さを在校生に伝えるのが自分たちの役目だと強く感じていた6年生。その役割は十分に果たせたと思います。



12月の主な行事

日	曜	主な行事
1	水	学習状況調査(全学年)給食納入日
2	木	学習状況調査(3・6年)給食納入日
3	金	全校朝会
4	土	
5	日	
6	月	⑥代表委員会 特別校時
7	火	スクールカウンセラー来校(午前)
8	水	
9	木	
10	金	⑤人権集会
11	土	
12	日	
13	月	読み聞かせ
14	火	1～3年 14:45～15:30
15	水	4～6年 15:15～16:00
16	木	地区児童会
17	金	学級PTA
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	終業式 給食終了
25	土	冬季休業 ～1月10日

給食委員会の皆さんによる残菜調べの効果は
抜群でした！

先週は、全クラスの残菜を委員会の皆さんが交替で調べてくれました。本校の給食残菜は改善著しいのですが、先週は更によかったのではと思います。

全体的に見て一番少なかったのは6年生でした。ほぼ毎回残菜ゼロに近かったです。4月の頃と比べると格段の進歩です

今回のチェックで大きく変わったのが、2年生と3年生でした。週前半は残菜ありの状態でしたが、木金はどちらの学年もゼロになっていました。これは、委員会の皆さんが、丁寧に調べ、できたクラスを放送で知らせるという、手間と時間をかけて動いてくれたおかげです。

今回、食べられたことを自信とし、これからもできるだけ残さないように頑張りたいと思います。もちろん、どうしても受け付けられないものや食が細い子ども達もいます。苦手な物でも一口は食べることや、クラス全体で食べようという雰囲気をつくっていくことを頑張りたいと思います。

<11月24日の1年生の食缶>



下校の変更については前日までにとお願いしましたことについてご協力いただき有り難うございました。大変助かっています。